

参加者の有無を確認する公募手続きに係る参加意思確認書の提出を求める公示

令和 8 年 8 月 3 日

技術管理センター所長
山路 剛

1. 当該招請の主旨

本件は、令和 8 年度 MSG-20 型 MSAS 装置外部機関データ収集機能改修作業に係る契約手続きにあたり、下記の応募要件を満たし、本業務の実施を希望する者の有無を確認する目的で、参加意思確認書の提出を招請する公募を実施するものである。

応募の結果、4. の応募要件を満たすと認められる者がいない場合にあっては、本作業に必要な機器の技術情報を有している法人等（以下「特定法人等」という。）との契約手続きに移行する。

なお、4. の応募要件を満たすと認められる者がいる場合にあっては、一般競争入札方式へ移行する。

2. 業務概要

- | | |
|----------|---|
| (1) 業務名 | 令和 8 年度 MSG-20 型 MSAS 装置外部機関データ収集機能改修作業 |
| (2) 業務内容 | 外部機関データ収集機能のソフトウェア修正及び機能追加 |
| (3) 履行期間 | 契約締結日の翌平日から令和 9 年 1 月 15 日まで |

3. 業務目的

本業務は、国土地理院の電子基準点データ提供サービスの改修に伴い配信方式変更及び提供データ方式が移行されるため、改修後も従来どおり正常にデータ取得できるよう外部機関データ収集機能のソフトウェア修正及び機能追加を行うものである。

4. 応募要件

(1) 基本的要件

- ① 予算決算及び会計令（昭和 22 年勅令第 165 号）第 70 条及び第 71 条の規定に該当しない者であること。
- ② 国土交通省航空局長から指名停止を受けている期間中でないこと。
- ③ 警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する者又はこれに準ずる者として、国土交通省公共事業等から排除要請があり、当該状態が継続し

ている者でないこと。

④ 上記以外の要件は、公募説明書による。

(2) 作業の体制に関する要件

① 作業工程を明示できること。

② 作業実施体制（人員構成、作業責任者、品質管理体制）を明示できること。

(3) 作業に必要となる技術等に関する要件

① 本作業を実施するために必要な、特定法人等が保有する知的財産権及び技術情報の利用について許諾を受けていることを明示できること。

② 本業務の実施にあたって、「令和8年度MSG-20型MSAS装置外部機関データ収集機能改修作業」仕様書の内容を理解し、作業項目毎に内容と注意事項を明示できること。

5. 手続等

(1) 担当部局

〒359-0042 埼玉県所沢市並木1丁目12番地東京航空交通管制部内
国土交通省航空局交通管制部管制技術課技術管理センター 管理係
電話 04-2991-5550

メールアドレス cab-tmc-jimu@gxb.mlit.go.jp

(2) 説明書の交付期間、場所及び方法

令和8年8月3日 から 令和8年8月12日まで

場所：(1)に同じ。

(3) 参加意思確認書の提出期限、場所及び方法

令和8年8月13日 17:00

場所：(1)に同じ。原則として電子メールより提出すること。

6. その他

(1) 手続きにおいて使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨に限る。

(2) 関連情報を入手するための照会窓口

5. (1)に同じ。

(3) 令和07・08・09年度国土交通省競争参加資格（全省庁統一資格）における「役務の提供等」に係る一般競争（指名競争）参加資格の認定を受けていない場合も5. (3)により参加意思確認書を提出することができるが、その者が競争参加資格確認申請書の提出者として選定された場合であっても、競争参加資格確認申請書を提出するためには、競争参加資格確認申請書の提出の時に於いて、当該資格の認定を受けていなければならない。

(4) その他詳細は公募説明書による。